



平成29年度 全国消費者フォーラム

【基調講演】

神戸大学名誉教授 **田村 正紀**

私たちの暮らしと消費者問題 —明治150年を迎えて—

時代とともに私たちの暮らしは大きく変わり、発生する消費者問題も変化しています。そのような中、消費者がより安全で安心な生活を営むために、地域社会における関係機関の協力・連携が求められています。

本フォーラムでは、消費者市民社会構築のため、また、消費者の安全・安心を地域社会全体で将来にわたって確保するため、消費者、消費者団体、NPO、事業者（団体含む）、教育関係者、行政、福祉関係者、学生など、地域でそれぞれの立場で活動、学習、調査・研究等を行った成果を報告・討論する場を提供します。

平成30年
2月27日(火)
開会12:30 ▶ 閉会17:20

会場

アルカディア市ヶ谷（私学会館）東京都千代田区九段北 4-2-25



■参加者

消費者問題に関心のある方ならどなたでも参加できます。

■参加費

1,000円【消費税を含む】
※当日現金支払い ※発表者は無料

■定員

600名

■問合せ先

独立行政法人国民生活センター 教育研修部
〒108-8602
東京都港区高輪3丁目13番22号
TEL: 03-3443-6207 (ダイヤルイン)
FAX: 03-3443-6201

日程及びプログラム

消費者教育・啓発活動の取組みを中心に以下の分科会を構成します。

分科会テーマ・アドバイザー

- **第1分科会**
私たちの暮らし 過去から未来への取組み
名古屋経済大学 特別教授・消費者問題研究所長 田口 義明
- **第2分科会**
消費者被害防止のための見守り等の取組み
椋山女学園大学現代マネジメント学部教授 日本消費者教育学会会長 東 珠実
- **第3分科会**
学校における消費者教育の取組み
公益財団法人消費者教育支援センター総括主任研究員 柿野 成美
- **第4分科会**
地域における多様な主体の連携による消費者教育の取組み
公益社団法人全国消費生活相談員協会消費者教育研究所副代表 須黒 真寿美
- **第5分科会**
安全・安心な暮らしのための多様な取組み
佐賀大学経済学部教授 岩本 諭

全体会

- **主催者挨拶**
独立行政法人国民生活センター理事長 松本 恒雄
- **基調講演「消費者の歴史ー過去・現在・未来ー」**
神戸大学名誉教授、商学博士 田村 正紀
1940年 大阪市生まれ。
専攻はマーケティング・流通システム。
著書に『マーケティング行動体系論』（千倉書房、1971年）、『現代の市場戦略』（日本経済新聞社、1989年）、『マーケティングの知識』（日本経済新聞社、1998年）、『バリュー消費』（日本経済新聞社、2006年）、『消費者の歴史ー江戸から現代まで』（千倉書房、2011年）など多数。
最新刊は『贅沢の法則ー消費ユートピアの透視図ー』（白桃書房、2017年）。
- **各分科会アドバイザーによる分科会のまとめ**
各分科会アドバイザー



参加申込方法

①申込方法

下記、国民生活センターホームページより申込みを受付けます。
<http://www.kokusen.go.jp/seminar/info.html>
※詳細はホームページに掲載している実施要領をご覧ください。

【申込システムの操作等に関する問合せ先】

国民生活センター「全国消費者フォーラム」ヘルプデスク
※ヘルプデスク運営委託事業者：富士ゼロックス株式会社
TEL：03-3868-0255（受付時間：平日9:00～17:00）

②申込締切

平成30年2月14日（水）※定員になり次第、締め切らせていただきます。